

各位
2023年6月23日
SBINFT株式会社

レコチョク、音楽 NFT の二次流通取引で「SBI Web3 ウォレット」採用
暗号資産不要で誰でも取引が簡単に

SBINFT 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：高 長徳、以下「SBINFT」）と SBI VC トレード株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：近藤 智彦、以下「SBI VC トレード」）は、株式会社レコチョク（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：板橋 徹、以下「レコチョク」）が自社基盤を使って発行・販売する NFT を二次販売している、「SBINFT Market」内の「murket Second Market」において、「SBI Web3 ウォレット」が採用されたことをお知らせいたします。今後、音楽を聴く権利がついた NFT（以下音楽 NFT）の二次流通において、著作権処理を推進することも併せてお知らせいたします。



・「murket」から「SBINFT Market」への NFT 二次流通について

レコチョクが運営する「murket」は、レコード会社をはじめとした音楽コンテンツホルダーがオンラインストアの開設、デジタルコンテンツ等を販売することができるワンストップ EC ソリューションです。2022 年 1 月より自社の基盤を使用した NFT の販売機能をリリースし、これまで 200 種類の NFT の販売をサポートしています。

今般、「murket」で販売する音楽 NFT のうち、権利者が希望した音楽 NFT は、著作権使用料の支払いを前提に、審査承認済みのアーティストが作る NFT だけを取り扱うパブリックチェーン型 NFT マーケットプレイス「SBINFT Market」内の「murket Second Market」上で、ユーザーが売買できるようになります。



・SBI Web3 ウォレットに対応

SBINFT VC トレードは、「murket」の NFT が「murket Second Market」で二次流通する際に、「SBI Web3 ウォレット」が採用されたことをお知らせいたします。

今回採用された「SBI Web3 ウォレット」は、暗号資産（仮想通貨）を自動で日本円に変換する機能を有しているため、NFT を売買する際に法定通貨で決済できるようになります。「SBI Web3 ウォレット」利用者は、暗号資産を保有しなくても NFT の売買が可能となるため、より手軽に NFT 取引が行えるようになります。

・国内限定の NFT 取引により円滑な著作権処理を実現

SBINFT とレコチョクは、ユーザーが「murket」で購入した音楽 NFT の二次流通先を「SBINFT Market」を含む国内に限定し、円滑な著作権処理を目指します。

そのため、SBINFT とレコチョクは、本連携におけるサービスの利用範囲を日本国内の NFT 取引に限定しています。

また、著作権管理団体への報告処理がスムーズに行われることにより、ユーザーは、権利者の著作権侵害を心配することなく安心して NFT の売買を行うことができます。

SBINFT 及び SBI VC トレードは SBI グループが掲げる「顧客中心主義」のもと、一般の方が NFT を安心して利用できる環境を創出し、デジタルスペース時代の先駆者として Web3 ビジネスを推進すべく、また、レコチョクは、権利者の利益を守り音楽業界及び NFT 市場の健全な発展に寄与すべく、互いに協力して事業を推進してまいります。

【株式会社レコチョクについて】

株式会社レコチョクは、音楽市場の最大活性化をミッションにマルチデバイスに向けて楽曲ダウンロード、定額制ストリーミングサービスなどの音楽・映像配信、協業による音楽配信サービスなど、音楽を中心としたさまざまなサービスを提供しています。現在は、オンラインストアを開設できるワンストップ EC ソリューション『murket』を立ち上げ、NFT の発行から販売も支援しています。

コーポレートサイト URL : <https://recochoku.jp/corporate/>

【SBI VC トレード株式会社について】

SBI VC トレードは、「暗号資産も SBI」のスローガンのもと、国内最大級のインターネット総合金融グループである SBI グループの総合力を生かし、暗号資産取引におけるフルラインナップサービスを提供しております。暗号資産交換業者及び第一種金融商品取引業者として高いセキュリティ体制のもと、暗号資産の売買にとどまらない暗号資産運用サービスや法人向けサービスの展開、さらに Web3/NFT 分野の拡大に寄与する SBI Web3 ウォレットのリリースなど、「顧客中心主義」に基づく革新的なサービス・ビジネスを創出してまいります。

コーポレートサイト：<https://www.sbivc.co.jp/>

【SBINFT Market について】

『SBINFT Market』は、公認されたコンテンツホルダーや NFT 販売事業者、個人活動するクリプトアーティストが制作した NFT の販売（一次販売）及び、利用者同士が保持している NFT を売買（二次販売）できる NFT 売買プラットフォームサービスです。SBINFT 株式会社が運営しています。オフィシャルサイト URL：<https://sbinft.market/>

【murket について】

『murket』は、レコチョクの 20 年以上にわたるレコード会社とのリレーションや多種多様な音楽配信サービスを展開してきた実績を活かし、音楽業界やコンテンツホルダーに向けて、オンラインストアの開設、デジタルコンテンツを販売することができるワンストップ EC ソリューションです。販売コンテンツ登録、販売、顧客のデータ分析、CRM 機能、権利処理、販促までストア運営に必要なソリューションを提供し、これまでに 29 の直販ストアの開設を支援してまいりました。

また、音源+画像、映像+楽譜といった異なるデジタルコンテンツの組み合わせ販売やストア限定で付加価値の高いコンテンツを配信いただけるほか、CD/DVD/Blu-ray、グッズ、チケット、NFT の販売も可能です。なお、レコチョクの NFT は、ウォレットの作成や暗号資産の購入は不要で、法定通貨での決済が可能です。

オフィシャルサイト URL：<https://recochoku.jp/corporate/murket/>

レコチョク web3 プロジェクト URL：<https://recochoku-web3.studio.site/>

【SBI Web3 ウォレットについて】

「SBI Web3 ウォレット」はパブリックチェーン上での NFT 事業展開において、事業者及びユーザー共に直接的に暗号資産を持たなくとも、オンチェーンで NFT を売買することができるサービスです。自動円転機能、自動暗号資産調達機能によりまるで日本円だけで取引しているような使いやすさと管理のしやすさで、事業者やユーザーの皆様の暗号資産ウォレットの作成・管理や暗号資産などのハードルを下げ、NFT 取引の裾野を広げてまいります。

【SBINFT 株式会社について】

「ブロックチェーンサービスで革新的な体験を世の中に」

— Make a brilliant experience for the blockchain service —

SBINFT は、パブリックチェーンによる NFT マーケットプレイス「SBINFT Market」を運営しています。自律分散型エコシステムの構築を掲げ、NFT マーケットプレイスを中心とするビジネスモデルに留まらず、Web3 を牽引するような新時代のビジネス創出を目指しています。

< リンク一覧 (SBINFT 株式会社) >

コーポレートサイト：<https://sbinft.co.jp/>

SBINFT Market：<https://sbinft.market/>

最新情報：<https://sbinft.co.jp/news/>

採用情報：<https://sbinft.co.jp/careers/>

Twitter：https://twitter.com/sbinft_corp

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

個人・法人の方からのお問い合わせ先

SBINFT 株式会社コーポレートサイト お問い合わせ <https://sbinft.co.jp/contact/>

報道機関の方からのお問い合わせ先

SBINFT 株式会社 広報担当 info@sbinft.co.jp